



## ひとのぬくもり

風薫る良い季節を迎えました。シャローム横浜では、ご利用されている皆様に季節感を味わっていただきたいとの願いから、季節ごとの行事を行っています。つい先日までは、端午の節句にちなんで、鯉のぼりが中庭に飾られ、大空を泳いでいました。また、デイサービスひまわりでは、ご利用者と職員が一緒に大きな鯉のぼりの作品を作って、保育園の子供たちに作品を直接プレゼントしました。この3年間はコロナ禍により、ご利用者と子供たちが直接触れ合うことができなかったのですが、お互いに笑顔あふれる機会が与えられたことに感謝し、今後このような機会を増やしていきたいと考えております。

先日、あるご利用者に挨拶したところ、「こんごうちはー」と大声で答えてくださり、とても驚きました。この方は、体調不良のために食事が食べられなくなり、看取り対応として静養室にて過ごしていただけていました。特養入所時には、ご本人もしくはご家族に救急対応時は様々な延命措置を希望するか、それとも積極的な医療をせずに看取り対応とするかを毎回考えていただけています。この方は、厳しい状況にありましたので、看取り対応として静養室にてご家族に直接面会していただいたところ、ご家族に会うたびに元気になり、食事も少しずつ食べられるようになりました。私も経過を見ていましたが、こんなに大声で返事をしていただけとは考えておりませんでしたので、非常に驚かされると同時に嬉しく感じました。

施設長 高原 信夫

## お花見会

季節のレクリエーションでは、皆様とお花見をしました。焼き鳥を召し上がり、ノンアルコールのビールを飲まれている方もいらっしゃいました。

工作物では、木が描いてある紙に、ご自身の指で桜の花びらを付けていただきました。皆様ともに春を楽しんでいられるご様子でした。

3F ケアサービス副主任 神宮 広大



第 274 号  
令和 5 年 5 月 15 日発行  
(毎月 1 回 15 日発行)

責任者:施設長 高原信夫  
〒241-0802  
横浜市旭区上川井町 1988  
社会福祉法人アドベンチスト福祉会  
シャローム横浜

編集委員  
小林・荒金・石橋  
☎045-922-7333

<https://www.adventist-welfare.jp/yokohama/>



## 横浜市高齢者用市営住宅等生活援助員派遣事業



溝口職員 吉見職員

私たちは横浜市よりこの事業を受託させていただき、市営ひかりが丘住宅で登録制の見守り訪問と電話で、「お元気ですか…」と、月や週に1回等の見守り対応を行っています。また、お茶飲みサロン・ちょこっと相談室を行い、高齢者の皆様の交流の場としてお茶を飲みながらおしゃべりをお楽しみいただき、脳トレも行っています。また、ちょっとしたご相談を受ける等、高齢者が安心して生活ができるように事業を行っています。

市営ひかりが丘住宅 生活援助員 主任 溝口 成一

## ピザパーティー



5月7日、栄養課主催の行事でピザパーティーを行いました。

メニューの内容は明太ポテト、ベーコンアスパラのピザでした。

入居者の方も美味しく召し上がり大変喜んでいました。

栄養課 山本 沙裸



山本職員

## 立山・黒部アルペンルートを往く

## 第182回 チャプレン 上前 至

詩篇記者は言う。「諸々の天は神の栄光をあらわし、大空はみ手の業を示す。この日は言葉をかの日に伝え、この夜は知識をかの夜につげる。話すことなく語ることなく、その声も聞えないのに、その響きは全地にあまねく、その言葉は世界のはてにまで及ぶ」（詩篇19編1~4節）と。

まさしく、私はこの詩篇記者がいうように、このあいだのゴールデン・ウィークに休みを利用して以前より一度は往きたいと思っていた長野の上高地から立山・黒部アルペンルートを訪れて、その詩篇記者が歌ったと同じような想いの経験を与えられた事を神様に感謝したい。その残雪に覆われた立山・黒部の自然は、まさしく「その自然は何も話すことなく、語ることなく、声も聞こえないのに、その響きは全地にあまねき、その言葉は世界の果てにまで及ぶ」というような、それらを創られた神の存在に圧倒された詩篇記者と同じ経験を味わったの

ではないかと思えるのである。特に私にとって一度は実際に行き、その雪に直接触れてみたいと思っていた標高2500m近くにある室堂の「雪の大谷」に行き、雪にさわった時は最高だった。歩道もある道の両側にそびえる雪の壁の高さは一番高い時で20mあるという。私の時は13mということであったが、それでも、その雪の造形の神秘と不思議さに驚くばかりであった。それに触ると外見は雪そのものの姿であったが、その硬さは氷と同じ硬さであると言う。説明板にも、「この雪の壁は崩れる心配はありません」と科学的説明も加えられていて、それを読んで初めて家内は安心してきたようである。

改めてこれらの自然を創られた神の偉大さを感じる旅でもあった。感謝！

